

福岡県												
市区町村	問1 本庁の行政職員のうち、防災・危機管理部に配置されている女性職員の状況を教えてください。(令和3年12月31日現在)			問2 令和3年1月1日から令和3年12月31日までの間に、職員に対し、「男女共同参画の視点からの防災」をテーマにした研修・訓練を1回以上実施しましたか？	問2-1 男女共同参画の視点からの研修・訓練を実施するにあたり、どのような取組を行いましたか？(あてはまるものに全て) ※問2で「はい」答えた場合のみ回答							
	総数(人)	女性数(人)	比率(%)	① 「災害対応力を強化する女性の視点～男女共同参画の視点からの防災・復興ガイドライン～」を教材として活用した。	② 「災害対応力を強化する女性の視点」実践的調査プログラム(令和3年5月)を教材として活用した。	③ 研修・訓練の企画から実施まで、男女共同参画担当部局と防災・危機管理担当部局が連携して取り組んだ。	④ 男女共同参画部局または男女共同参画センターの職員が講師を務めた。	⑤ 男女共同参画部局、防災・危機管理担当部局以外の、災害対応を行う部局(福祉・教育・保健担当等)の職員が参加した。	⑥ 女性職員への参加勧奨(広報、声かけ等)を行った。	⑦ その他	⑦の内容	
筑後市	4	1	25.0	いいえ								
大川市	5	1	20.0	いいえ								
行橋市	4	0	0.0	いいえ								
豊前市	3	0	0.0	いいえ								
中間市	3	0	0.0	いいえ								
小郡市	4	0	0.0	いいえ								
筑紫野市	4	1	25.0	いいえ								
春日市	6	1	16.7	いいえ								
大野城市	7	1	14.3	はい				○				
宗像市	10	1	10.0	いいえ								
太宰府市	8	0	0.0	いいえ								
古賀市	3	0	0.0	いいえ								
福津市	5	1	20.0	いいえ								
うきは市	4	0	0.0	いいえ								
宮若市	3	0	0.0	いいえ								
嘉麻市	6	0	0.0	はい	○					○	福岡県男女共同参画センターあすばる主催の「地域リーダーのための災害対応力向上講座」視聴研修の予定が、長雨対応で開催できず、自己研修に切り替えた。内閣府の防災・復興ガイドラインの個人視聴とした。	
朝倉市	3	0	0.0	いいえ								
みやま市	4	0	0.0	いいえ								
糸島市	6	1	16.7	いいえ								
那珂川市	4	0	0.0	いいえ								
宇美町	5	1	20.0	いいえ								
篠栗町	1	0	0.0	いいえ								
志免町	6	0	0.0	いいえ								
須恵町	3	0	0.0	はい						○	コロナ対応避難所開設・運営について	
新宮町	7	2	28.6	いいえ								
久山町	8	2	25.0	いいえ								
粕屋町	5	2	40.0	いいえ								
芦屋町	5	1	20.0	いいえ								
水巻町	5	0	0.0	いいえ								
岡垣町	4	0	0.0	いいえ								
大牟田市	8	1	12.5	いいえ								
遠賀町	3	0	0.0	はい						○	県等の機関が主催する研修に災害や福祉、男女共同参画等の部署の希望する職員が参加した。	
小竹町	2	0	0.0	いいえ								
鞍手町	15	2	13.3	いいえ								
桂川町	4	2	50.0	いいえ								
筑前町	4	1	25.0	いいえ								
東峰村	2	0	0.0	いいえ								
大刀洗町	2	0	0.0	いいえ								
大木町	3	0	0.0	いいえ								
広川町	4	0	0.0	いいえ								
香春町	3	0	0.0	いいえ								
久留米市	9	1	11.1	いいえ								
添田町	3	0	0.0	いいえ								
糸田町	6	0	0.0	いいえ								
川崎町	11	1	9.1	いいえ								
大任町	2	0	0.0	いいえ								
赤村	6	2	33.3	いいえ								
福智町	3	0	0.0	いいえ								
刈田町	8	2	25.0	いいえ								
みやこ町	3	0	0.0	いいえ								
言富町	2	0	0.0	いいえ								
上毛町	6	1	16.7	いいえ								
直方市	5	0	0.0	いいえ								
築上町	2	0	0.0	はい			○					
飯塚市	9	1	11.1	いいえ								
田川市	4	1	25.0	はい			○		○	○		
柳川市	3	0	0.0	いいえ								
八女市	7	1	14.3	はい	○	○						

福岡県		問3 地方防災会議の委員の人数(委員を含む)について教えてください。 (令和3年12月31日現在)					問3-1 地方防災会議に女性委員を増やすための取組を していますか？	問3-2 地方防災会議に女性委員を増やすためにどのような取組を行っていますか？ (全てはまるもの全て) ※問3-1で「はい」答えた場合のみ回答								
市区町村	防災会議委員 の総数 (人)	男性委員数 (人)	男性割合 (%)	女性委員数 (人)	女性割合 (%)	設置していない	① 防災会議の委員に 関する条例を改正し た。	② 4号委員について、 庁内職員を任命する 際には、職位に附わ らず積極的に女性職 員を登用した。	③ 7号委員について、 指定公共機関又は 指定地方公共機関 から女性の役員又は 職員を登用した。	④ 8号委員について、 自主防災組織を構 成する者又は学識経 験のある者のうち、 女性を積極的に登用 した。	⑤ 防災会議の下部組 織(部会等)や実質 的な事務を担う幹事 に女性を登用した。	⑥ 委員を公募し、女性 を積極的に登用し た。	⑦ 専門性を有する女性 の人材リストを作成 し、関係団体への女 性委員の推薦を要 請した。	⑧ 男性委員に対し、男 女共同参画の視点 の重要性についての 研修や情報共有を 行った。	⑨ その他	⑩の内容
筑後市	28	25	89.3	3	10.7		はい									
大川市	32	27	84.4	5	15.6		はい		○							
行橋市	29	24	82.8	5	17.2		はい		○					○		
豊前市	17	15	88.2	2	11.8		はい					○				
中間市	29	25	86.2	4	13.8		はい									
小郡市	21	17	81	4	19.0		はい				○					
筑紫野市	25	22	88	3	12.0		はい									
春日市	20	18	90	2	10.0		はい									
大野城市	30	23	76.7	7	23.3		はい	○	○							
宗像市	39	30	76.9	9	23.1		はい			○						
太宰府市	29	21	72.4	8	27.6		はい									○ 女性の意見も取り入れるため、女性団体から選出するよう依頼した。
吉賀市	25	19	76	6	24.0		はい		○							
福津市	24	18	75	6	25.0		はい									
うきは市	34	25	73.5	9	26.5		はい				○					
宮若市	11	11	100	0	0.0		はい									○ 次回任命する際には、上記女性委員の増加へ向けた取り組みを検討している。
嘉麻市	25	18	72.0	7	28.0		はい		○					○		
朝倉市	17	12	70.6	5	29.4		はい		○							
みやま市	15	15	100.0	0	0.0		はい		○							
糸島市	42	32	76.2	10	23.8		はい		○							
那珂川市	25	20	80.0	5	20.0		はい									○ 女性候補者への参画の声かけ
宇美町	21	19	90.5	2	9.5		はい									
篠栗町	30	26	86.7	4	13.3		はい	○	○							
志免町	31	21	67.7	10	32.3		はい		○							
須恵町	14	13	92.9	1	7.1		はい									
新宮町						○	はい									
久山町						○	はい									
粕屋町	20	17	85.0	3	15.0		はい					○				
芦屋町	23	21	91.3	2	8.7		はい									○ 芦屋町女性防火・防災クラブに、防災会議委員の選出を依頼した。
水巻町	26	24	92.3	2	7.7		はい									
岡垣町	19	16	84.2	3	15.8		はい								○	○ 委員の推薦を依頼する際、女性の推薦を促進していただくよう依頼した。
大牟田市	36	27	75.0	9	25.0		はい									
遠賀町	26	19	73.1	7	26.9		はい									
小竹町	25	23	92.0	2	8.0		はい									
鞍手町						○	はい									
桂川町	23	20	87.0	3	13.0		はい									
筑前町	14	12	85.7	2	14.3		はい									
東峰村	9	9	100.0	0	0.0		はい									
大刀洗町	20	18	90.0	2	10.0		はい									
大木町	30	22	73.3	8	26.7		はい					○				
広川町	22	20	90.9	2	9.1		はい									
香春町	8	8	100.0	0	0.0		はい									
久留米市	44	35	79.5	9	20.5		はい									○ 推薦依頼の際、できるだけ女性の推薦をお願いした。
添田町	9	8	88.9	1	11.1		はい									
糸田町						○	はい									
川崎町	11	10	90.9	1	9.1		はい									
大任町	14	14	100.0	0	0.0		はい									
赤村	11	11	100.0	0	0.0		はい									
福智町	16	15	93.8	1	6.3		はい									
苅田町	25	23	92.0	2	8.0		はい									
みやこ町	16	15	93.8	1	6.3		はい									
吉富町	18	16	88.9	2	11.1		はい									
上毛町	13	13	100.0	0	0.0		はい									
直方市	33	26	78.8	7	21.2		はい		○							
築上町	17	15	88.2	2	11.8		はい									
飯塚市	37	28	75.7	9	24.3		はい		○							○ 委員選出の際は、職位に問わず女性職員の選出をお願いしている。育児中の委員が会議参加にあたって希望があれば、託児できるよう準備している。
田川市	29	26	89.7	3	10.3		はい			○						
柳川市	28	26	92.9	2	7.1		はい									○ ・各団体に、女性の推薦を検討いただくよう依頼
八女市	26	20	76.9	6	23.1		はい						○			







福岡県		問5-1 上記の備蓄品について、期限管理や定期的な在庫確認(棚卸し)について備蓄計画等で定めていますか？ (令和3年12月31日時点)	問5-2 これまで物資の備蓄にあたり、男女共同参画の視点を取り入れるための取組をしていますか？ (令和3年12月31日時点)	問5-3 物資の備蓄にあたり、男女共同参画の視点を取り入れるためにどのような取組を行っていますか？ (あてはまるものを全て○) ※問5-2で「はい」と答えた場合のみ回答					⑤の内容
市区町村				① 物資の準備の際にガイドラインの「備蓄チェックシート」を活用した。	② 物資の準備の際に女性職員や男女共同参画部局の職員が参画した。	③ 公的な備蓄だけでは対応できない事態が生じることを想定し、女性、乳幼児等が必要とする物資の調達のため、食床業者や運送業者等の関係団体や企業との協定や、他の地方公共団体と災害援助協定を締結した。	④ 住民に平常時からの備えを促すため、女性用品や乳幼児用品を含む生活必需品のローリングストックや非常時待出袋の準備等について、防災訓練や各種イベント等を通じて啓発した。	⑤ その他	
筑後市	はい	はい	○				○		
大川市	はい	はい				○			
行橋市	はい	はい				○			
豊前市	いいえ	はい					○		
中間市	いいえ	はい		○	○		○		
小都市	はい	いいえ							
筑紫野市	いいえ	はい		○			○		
春日市	いいえ	はい		○			○		
大野城市	はい	はい					○		
宗像市	いいえ	はい						○	・福岡県の避難所運営に関する指針等を活用している。 ・男女共同参画の知見を有する委員を含む防災会議の意見を聞いている。
太宰府市	はい	いいえ							
古賀市	はい	いいえ							
福津市	はい	はい					○		
うきは市	はい	いいえ							
宮若市	いいえ	はい	○						
嘉麻市	いいえ	はい	○						
朝倉市	いいえ	はい		○					
みやま市	いいえ	はい		○					
糸島市	はい	はい		○	○		○		
那珂川市	はい	はい				○			
宇美町	はい	はい		○					
篠栗町	はい	いいえ							
志免町	いいえ	いいえ							
須恵町	いいえ	はい	○			○			
新宮町	いいえ	いいえ							
久山町	はい	いいえ							
粕屋町	はい	はい		○					
芦屋町	いいえ	いいえ							
水巻町	はい	いいえ							
岡垣町	はい	はい		○					
大牟田市	はい	はい					○		
遠賀町	いいえ	はい				○	○		
小竹町	はい	いいえ							
鞍手町	いいえ	はい				○			
桂川町	いいえ	はい		○					
筑前町	はい	いいえ							
東峰村	いいえ	いいえ							
大刀洗町	いいえ	はい						○	・女性の視点から見た必要なものを町の避難所運営マニュアルに記載した。また、女性用品や乳幼児用品の備蓄を実施した。
大木町	いいえ	はい				○			
広川町	はい	いいえ							
幡春町	いいえ	いいえ							
久留米市	はい	いいえ							
添田町	いいえ	いいえ							
糸田町	はい	はい				○	○		
川崎町	はい	いいえ							
大任町	いいえ	いいえ							
赤村	いいえ	いいえ							
福智町	いいえ	いいえ							
珂田町	はい	はい		○	○		○		
みやこ町	いいえ	いいえ							
吉富町	いいえ	はい					○		
上毛町	はい	いいえ							
直方市	いいえ	いいえ							
葉上町	いいえ	はい				○			
飯塚市	はい	はい		○	○		○		
田川市	はい	いいえ							
柳川市	いいえ	いいえ							
八女市	はい	いいえ							

福岡県		問6—1				問7—1					
市区町村	問6 これまで自主防災組織への女性の参画を促すための取組をしていますか？ (令和3年12月31日時点)	問6—1 自主防災組織への女性の参画を促すためにどのような取組を行っていますか？ (あてはまるものを全て○) ※問6で「はい」と答えた場合のみ回答				問7 これまで地域の防災活動に女性が参画するための取組をしていますか？ (令和3年12月31日時点)	問7—1 地域の防災活動に女性が参画するためにどのような取組を行っていますか？ (あてはまるものを全て○) ※問7で「はい」と答えた場合のみ回答				
		① 自治会長や自主防災組織の男性リーダーに対し、男女共同参画の視点の重要性についての理解促進や啓発を行った。	② 女性による自主防災組織の形成を支援した。	③ その他	③の内容		① 女性を対象とした防災リーダー養成講座を実施した。	② 男女共同参画の視点からの防災をテーマにし、住民向けの防災講座やセミナーを実施した。	③ 女性を中心とした防災訓練を実施した。	④ その他	④の内容
筑後市	はい			○	自主防災組織に福岡県主催「地域リーダーのための災害対応力向上講座」の参加を呼び掛けた。	はい			○	女性消防団に対する講座及び訓練	
大川市	いいえ					はい					
行橋市	いいえ					いいえ					
豊前市	はい	○				はい		○			
中間市	はい		○			はい		○			
小郡市	いいえ					いいえ					
筑紫野市	いいえ					はい		○			
春日市	いいえ					いいえ					
大野城市	はい	○				はい			○	防災講座の中で防災における女性への配慮や女性からの視点の重要性について触れた。	
宗像市	はい	○				はい		○			
太宰府市	はい	○				いいえ					
古賀市	いいえ					いいえ					
福津市	いいえ					いいえ					
うきは市	いいえ					はい		○			
宮若市	いいえ					いいえ					
藤麻市	はい	○	○			はい			○	市内の男女共同参画推進団体が取組む「マイタイムライン」作成に防災部員と男女課が支援し、チラシが完成した。	
朝倉市	いいえ					いいえ					
みやま市	いいえ					はい		○			
糸島市	いいえ					はい	○				
那珂川市	はい	○				いいえ					
宇美町	いいえ					いいえ					
篠栗町	いいえ					はい		○			
志免町	いいえ					いいえ					
須恵町	いいえ					いいえ					
新宮町	いいえ					いいえ					
久山町	いいえ					いいえ					
粕屋町	いいえ					いいえ					
芦屋町	はい		○			はい		○			
水巻町	いいえ					いいえ					
岡垣町	はい			○	出前講座の実施	はい			○	出前講座の実施	
大牟田市	はい	○				はい		○			
遠賀町	はい		○			いいえ					
小竹町	いいえ					いいえ					
鞍手町	いいえ					いいえ					
桂川町	いいえ					いいえ					
筑前町	はい	○				はい		○	○	第4次筑前町男女共同参画プラン及び概要版に記載した。毎年男女共同参画センターにおいてセミナーを開催している。	
東峰村	いいえ					いいえ					
大刀洗町	いいえ					いいえ					
大木町	いいえ					いいえ					
広川町	いいえ					いいえ					
審美町	いいえ					いいえ					
久留米市	はい	○		○	自主防災組織の結成運営をけん引する「防災リーダー」は校区の推薦者から養成者を決定している。推薦に際して、できるだけ女性を推薦いただくよう依頼している。	いいえ					
添田町	いいえ					いいえ					
糸田町	いいえ					いいえ					
川崎町	いいえ					いいえ					
大任町	いいえ					いいえ					
赤村	いいえ					いいえ					
福智町	いいえ					いいえ					
河田町	はい	○				はい		○			
みやこ町	いいえ					いいえ					
吉富町	いいえ					いいえ					
上毛町	いいえ					はい			○	防災士養成講座の受講及び資格取得の補助	
直方市	いいえ					いいえ					
薬師町	いいえ					はい			○	女性消防団を組織している。	
飯塚市	はい	○				はい		○	○	本市が行っている「飯塚市地域防災リーダー研修」において、自治会から女性参加者の推薦を依頼、また「いつか男女共同参画推進ネットワーク」に参加依頼を行っている。	
田川市	はい	○				はい		○	○		
柳川市	いいえ					いいえ					
八女市	はい	○				いいえ					

福岡県

市区町村	問8 令和3年1月1日から令和3年12月31日までの間に、災害対策本部が設置されましたか？	問8-1 災害対策本部において、男女共同参画の視点からの取組を行いましたか？ (あてはまるものを全て○) ※問8で「はい」と答えた場合のみ回答						問9 令和3年12月31日時点において、災害対応業務に参画する女性職員・男性職員に対する支援対策を行っていますか？ (あてはまるものを全て○)					
		① 災害対策本部の構成員に男女共同参画担当部局の長、又は男女共同参画センター長を配置した。	② 災害対策本部や下部組織(避難所対策チーム等)、事務局組織に女性職員、男女共同参画担当部局、男女共同参画センターの職員を配置した。	③ その他	④ ③の内容	⑤ ④の特にしていない。	⑥ 女性職員が宿直等を安全・安心に行える環境の整備をしている。	⑦ ②の庁舎内で一時的に子どもを預かるための場所、人材を確保している。	⑧ ③の民間の保育事業者や介護事業者等と子どもや要配慮者等の一時預かりに関する協定を提携している。	⑨ ④のメンタルヘルスケアを行っている。	⑩ ⑤のその他	⑪ ⑤の内容	⑫ ⑥の特にしていない。
筑後市	はい	○	○										
大川市	はい					○							○
行橋市	いいえ												○
豊前市	はい		○										○
中間市	いいえ												○
小郡市	いいえ												○
筑紫野市	はい		○										
春日市	はい		○										
大野城市	はい		○										
宗像市	はい						○						○
太宰府市	はい						○						○
古賀市	はい						○						○
福津市	はい		○										○
うきは市	はい						○						○
宮若市	はい						○						○
嘉麻市	はい		○										
朝倉市	はい	○											○
みやま市	はい						○						○
糸島市	はい	○								○	災害対応業務については、本人の体調や家庭の事情に配慮できるよう、各部課等で調整・検討を行っている。		
那珂川市	はい	○	○										○
宇美町	はい						○						○
篠栗町	はい	○	○										○
志免町	はい	○											○
須恵町	いいえ												○
新宮町	いいえ												○
久山町	はい		○										○
粕屋町	はい	○	○										○
芦屋町	いいえ												○
水巻町	いいえ												○
岡塚町	はい	○	○							○	夜間に女性職員だけにならないよう人員配置を工夫した。		
大牟田市	はい	○	○					○					
速賀町	はい		○										○
小竹町	はい						○						○
鞍手町	はい						○						○
桂川町	いいえ												○
筑前町	いいえ												○
東峰村	はい	○											○
大刀洗町	はい						○						○
大木町	はい		○										○
広川町	はい		○					○					○
香春町	はい						○						○
久留米市	はい		○					○					○
添田町	はい	○											○
糸田町	はい	○											○
川崎町	いいえ						○						○
大任町	はい						○						○
赤村	はい						○						○
福智町	いいえ												○
苅田町	はい		○					○					○
みやこ町	はい							○					○
吾富町	はい	○	○										○
上毛町	はい		○										○
直方市	はい						○	○					○
築上町	はい	○						○					○
飯塚市	はい		○					○					○
田川市	いいえ												○
柳川市	はい						○						○
八女市	はい						○			○	避難所従事職員の夜間勤務については可能な限り男性職員2名体制で臨んだ		



福岡県

市区町村	問11 令和3年1月1日から令和3年12月31日までの間に、復興対策本部が設置されましたか？	問11-1 復興対策本部において、男女共同参画の視点からの取組を行いましたか？ (あてはまるものを全て○) ※問11で「はい」と答えた場合のみ回答					問11-2 その他、復旧・復興にあたり、男女共同参画の視点からの取組を行いましたか？ (あてはまるものを全て○)				
		① 復興対策本部の構成員に女性を配置した。	② 復興対策本部の事務局組織に女性職員、男女共同参画担当部局、男女共同参画センターの職員を配置した。	③ その他	③の内容	④ 特にしていない。	① 復興計画の策定に向けた委員会等において女性委員の割合を増やす等、女性の参画を促した。	② 復興計画委員会の下部組織(分科会)に女性の参画を促した。	③ 生活再建支援として、女性の視点からの取組を行った。	④ その他	④の内容
筑後市	いいえ										
大川市	いいえ										
行橋市	いいえ										
豊前市	いいえ										
中間市	いいえ										
小郡市	いいえ										
筑紫野市	いいえ										
春日市	いいえ										
大野城市	いいえ										
宗像市	いいえ										
太宰府市	いいえ										
古賀市	いいえ										
福津市	いいえ										
うきは市	いいえ										
宮若市	いいえ										
嘉麻市	いいえ										
朝倉市	いいえ										
みやま市	いいえ										
糸島市	いいえ										
那珂川市	いいえ										
宇美町	いいえ										
篠栗町	いいえ										
志免町	いいえ										
須恵町	いいえ										
新宮町	いいえ										
久山町	いいえ										
粕屋町	いいえ										
芦屋町	いいえ										
水巻町	いいえ										
岡垣町	いいえ										
大牟田市	いいえ										
遠賀町	いいえ										
小竹町	いいえ										
鞍手町	いいえ										
桂川町	いいえ										
筑前町	いいえ										
東峰村	いいえ										
大刀洗町	いいえ										
大木町	いいえ										
広川町	いいえ										
香春町	いいえ										
久留米市	いいえ										
添田町	いいえ										
糸田町	いいえ										
川崎町	いいえ										
大任町	いいえ										
赤村	いいえ										
福智町	いいえ										
苅田町	はい					○					○
みやこ町	いいえ										
吉富町	いいえ										
上毛町	いいえ										
直方市	いいえ										
築上町	いいえ										
飯塚市	いいえ										
田川市	いいえ										
柳川市	いいえ										
八女市	はい					○					○